

慈恵園だより

No.45

えがお

- 発行日／平成26年 6月29日
- 発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者／川邊弘美
- 印刷所／樹ワタナベ企画いんさつ



花の季節が来ましたよ!!

皆様こんにちは、6月に入り、夏らしく芦別は連日、真夏日が続いていました。

慈恵園では元氣水（水1ℓ＋塩3g＋砂糖40g）を作って朝、目覚めたら飲んでいただき脱水症状にならないように気を付けています。あとは、ゼリーやシャーベットの作り舌触りの良い物で食べる工夫をしています。

表紙は5月の桜の風景ですが、今年の桜は見事でした。慈恵園の前の桜並木もきれいに咲き、道行く人の目を楽しませてくれました。朝、歩いている方も心なしか足を止めて見入っていました。私も朝夕の通勤時は桜吹雪の中を通っている気分でした。

入居されている方やデイサービスのの方も花見に行きました。場所は近くの旭公園や油谷です。寒い日もありましたが、年に1回の桜見物を楽しみ、また来年も見られるようにと思いました。6月2日には、なごみの丘の庭園もオープンしました。造成してから4年経ちますが、すっかり花が成長してきれいに咲いています。例年通り足湯も設置しています。きれいな花と足湯を楽しみに来てください。お待ちしております。

施設長 川邊 弘美



雪が溶けたら
クリーン作戦



花植え、地域の皆さんと共にスタッフも奮闘してます!!



花が咲きそろったら
なごみの丘オープン!!



花植えは700株!!



足湯は毎日やってます!!

なごみの丘オープンしました

今年もなごみの丘のオープンを控え、5月21日に、旭町内会の皆さんと職員総勢35名で約700株の花植えを行ないました。

好天に恵まれた6月2日のなごみの丘オープンには、花々も綺麗に咲きそろい、旭町内会の皆様や慈恵園のお客様にたくさん参加して頂きました。

手作りおやつでティータイムをしながら、ハンドベルサークルの演奏発表を行ない、また相撲クイズの表彰式を初めて会場で行いました。もみ塾によるマッサージもあり、花の景色を眺めながら散歩や足湯を楽しまれたりと、賑やかなひとときを過ごしていただきました。足湯はどなたでも毎日利用できますので、

ぜひ、なごみの丘において下さい。



もみ塾

マッサージも人気です!



ハンドベル
サークル
大活躍です!



やわらか食・テリーヌ食 実践レシピ集 完成しました!!

慈恵園の介護方針である『最期の時まで口から食べる』

その実践のための調理方法の工夫やレシピを、分かりやすく写真とともに掲載した『実践レシピ集』がこのたび発刊となりました。



ひとつの献立を、やわらか食・テリーヌ食に展開する調理方法や、ターミナル期を迎えた方のご家族との食事会の様子など、最期の時まで口から食べていただくことで生活の質の向上を目指すという職種を超えた取り組みの記録を一冊にまとめました。ぜひお手にとってご覧ください。定価は1300円(税込)となっています。お申込みは芦別慈恵園へ(電話: 0124-22-2566)

中央団地町内会

介護予防講座

5月22日に中央団地町内会「喜楽会」にお邪魔して、介護予防講座を開催しました。30数名の方が参加してくださり、慈恵園での取り組みとして地域食堂のご案内と、来年度から変わる介護保険制度についての説明を皆さん興味深く聞かれました。

また「きよしのズンドコ節」の曲に合わせて介護予防の体操と、リズムに合わせてマスをまたぎ歩く、転倒予防になる「ふまねっと」を楽しく体験していただきました。次回は11月27日に行う予定です。



脳の

健康教室

えがお塾

西宮元町内会福祉部の皆さんが中心となって行う『西宮元教室』の体験教室がありました。当日は町内に独りでお住まいの5名の方が参加されました。

西宮元教室は福祉部の方が中心となって準備、進行して下さい、西宮元町内会の『絆』を深める教室となるように、慈恵園職員がバックアップしています。

他の教室同様、6月、11月の半年間、本町地区生活館にて頭の体操、体の体操、いきまます。半年間宜しくお願ひします。



▼かざぐるま教室閉講しました

『かざぐるま教室』の25年度修了式を行いました。参加者の方々は、「冬の間はほとんど家に出る事がな

いから、毎週火曜日はここに来るんだと生活のメリハリが出来た。」「計算、特に引き算をするのが苦手だけど楽しかった。明るくなれたよ。休み中ウチに遊びにおいで!」とお話されてました。半年間ありがとうございました。ごさいました。次の開催まで体と頭を鍛えていってくださいね♪



もみ塾

履物について

安定した歩行には履くものに関係しているのか？ という事で、お客様がよく使用されているバレエシューズを実際にもみ塾メンバードで一週間履いてみました。時間が経つにつれ、膝や腰に負担がかかり、ふくらはぎや足の甲に浮腫みが出てきました。実際に体感し、合わない靴を履いていると転倒の危険性がある事がわかりました。履物の選び方はとても大切な事です。もみ塾ではリハビリシューズ・靴下の見本展示コーナーを設置しています。是非参考に見て下さい。



北竜町永楽園より5名の職員の方がもみ塾研修に参加されました！
永楽園ではプロジェクトメンバーの職員がマッサージの取り組みを行っていましたが、今後全職員で取り組みを行うための参加となりました。研修では今までの慈恵園の取り組みの発表や、男沢先生の指導のもとハンドマッサージの体験をして頂きました。参加者の方からは「もてなしの心を忘れず、肌に触れる大切さを職員に伝えて行きたい」とお話がありました。



もみ塾研修会

口腔ケア研修会

5月24日、日本看護口腔看護研究会 芦別地区研修会が開催され、川邊施設長が『最期の時まで口から食べる』と題して講演を行いました。これに合わせて完成した芦別慈恵園の『やわらか食・テリリーヌ食 実践レシピ集』を販売しました。慈恵園で提供している献立のレシピはもちろん、身体状況に合わせて食べて頂くための様々な取組みをまとめた内容です。ぜひ一度ご覧下さい。



もみじの家



今年も桜の季節を迎えました。もみじの家の前の桜並木も年々大きくなり、毎年、楽しみにしています。旭ヶ丘公園への花見ドライブのほかに、新城の芸術の郷に行ってきました。知り合いの方の俳句や昔懐かしい道具などに会話が弾みました。

毎日の珈琲タイムには「豆で落とした方が美味しい」と、お客様がまるで喫茶店のマスターとママのように「砂糖は？ミルクは？」と本格的に楽しんでいます。昼食のお味噌汁もとても美味しく作って下さり職員も顔負けです。

もみじの家では、おうちで地域で、いつでも元気で暮らしていただくお手伝いをしています。どんな事でもお気軽にご相談下さい。



かざぐるま

「おいしい食事！楽しい会話！
かざぐるま地域食堂！」

かざぐるま食堂の新しい看板が出来ました。芦別の吉岡工房さんの作成です。今年に入ってから1食500円のところ70歳以上は300円とさせて頂き、おいしい食事と元気な調理員のおもてなしが好評です。そばの日やカレーの日など多くの方にお越し頂いています。「食べて」「笑って」「元気」がモットーのかざぐるま食堂です。月曜から金曜日お待ちしております！ぜひ一度お越しください！



学習療法シンポジウム in 福岡

5月11日、第10回学習療法シンポジウムに参加させていただきました。今年のテーマは『学習療法・脳の健康教室を最大限に活かす』全国各地から1,000名以上の方が参加されました。

慈恵園からは、学習療法から脳健へ！施設から地域へ！つなげて活かす取り組み『脳の健康教室 えがお塾で支え合い、つながり合う、まちづくり』と題して、全体会で川邊施設長が、分科会で深沢事務長、展示コーナーで青柳ケアワーカーが発表しました。

地域貢献事業としての『脳の健康教室 えがお塾』は市内5か所で開講し、述べ約50名の市民の方が受講されています。町内会単位の地域ごとの開催により、人と人の繋がりの大切さ、一人一人の輝いていた時の暮らしを知る事の大切さ、日頃のお付き合い・コミュニケーションの大切さを改めて感じています。また地域の人にとっては、1週間に1回、外に出て人と会う機会であり、生活のリズムが出来て楽しみを持って頂く教室となっています。

今後も社会福祉法人の役割として、地域が元気になる為の介護予防事業を推進し、万が一、自宅で暮らし続けられなくなった時も、えがお塾を通したお付き合いから一人ひとりが自分らしく生活出来る様な体制作りを行っていきます。



デイサービス

「ふまねっと」を導入して2年半になりました。床に敷いた50センチ四方のマス目でできた「あみ」を踏まないようにゆつくりと歩く。これだけで全身のバランスが良くなり、歩行機能のほか、認知機能の改善効果があります。1回百歩程度で効果があり「休憩しながら私でも最後までできる」「みんなで歌ったり手拍子をしながらやるので楽しい」「失敗したらみんなであうのがおもしろい」など、好評いただいています。

また畑作りや絵手紙などの趣味の活動や、おやつ作りと皆さんそれぞれ楽しみながら過ごされています。



イベント弁当

今回は「山菜弁当」64件
124食をお届けしました！



天候が良く、育ちが早い今年の山菜。今回も5人の職員が桂沢、川岸方面で新鮮なふきと、うどを採って来ました！

配達したお客さまからは「毎年楽しみにしています」「お弁当の日は娘が家に来て一緒に食べます」「うどのきんぴらが珍しいですね」「山菜採り大変だったでしょうね」などの声をいただきました。芦別の匂いの味はいかがでしたか？



新採用職員



中尾 亮介
〔作業療法士〕



細川 紗菜恵
〔生活相談員〕



水戸部 舜介
〔ケアワーカー〕



増子 千尋
〔ケアワーカー〕



宮野 ふみか
〔ケアワーカー〕



山本 聖美
〔ケアワーカー〕

よろしくお願ひします！！

チャレンジデー 参加しました!



5月28日に行われたチャレンジデー2014に参加しました。慈恵園は始まった年から参加しており、今回で3年目になります。当日は12:00、13:00～の2回、1Fホール利用し職員とお客様が、ラジオ体操の他、えがお塾でもお馴染みのズンドコ節体操、北国の春体操を行いました。「たった15分の体操でも身体が温まって汗が出る」と参加者は話していました。



慈恵園全職員116名中54名が参加、参加率は46%、お客様は本体やデイサービスなど併せて、152名中87名参加、参加率は57%でした。日頃から運動する事の大切さを改めて感じた1日でした。



お楽しみは
まだまだあります

3月1日～31日図書館で「和紙ちぎり絵『虹の会』作品展」を行い、慈恵園職員のちぎり絵サークル、ハイビスカスも一緒に作品を展示させていただきました。作品をみた方々からは「すばらしい作品ですね」「紙じゃなくて本物の絵のようだ」と感想を頂きました。

また、4月1日～5月31日には、かざぐるまの地域交流スペースで「ちぎり絵 虹の会 作品展」を行いました。かざぐるまのえがお塾にいらした方からも「元気が出るわ」「また来週来るのが楽しみ」という声も聞かれました。

芦別高校職場体験学習

芦別高校2年生4名が、3日間に渡り職場体験学習にきました。お客様との「ふれあい」はいかがでしたか？



ちぎり絵サークル ハイビスカス



ひろば

お花見



暖かい季節になってきました！ 外に出掛けたくなる季節ですね♪ ということで今回はお客様に"これからしたいこと"を聞いてみました～！

「こんな年になってしたいこともないよ(笑)」とおっしゃる方もいれば、「行けるならいろんなとこ旅行に行きたいよ。アメリカとか外国にね。この年になっても好奇心はあるんだ(笑)」と話して下さるかたや、「スキーしたいですね。若いころは男の人に負けず、ひと山もふた山も滑ってたもんです。」と武勇伝をお持ちの方もいらっしゃいました♪



えがお



◇訪問、ボランティア

さくら、ふきのとう、
マーガレット、ミケ、
アトム、ともしび会、
はまなす、スマイル、
ビューティー、
ながい樹

◇寄付物品

芦別市 森 貞雄

アークスグループ

労働組合連合芦別分会

ご厚意ありがとうございます。

(平成26年3月、26年5月・敬称略)

行事写真!



ハンドベルサークル



スタッフ★コラム

あっという間に今年も半分が過ぎようとしています。冷夏が予想されているのに、急に真夏日になったりと天候が不順のようです。休養を十分にとり体調管理に気を付けて、楽しい夏を過ごしましょう。(福)



市民のみなさん なごみの丘へ遊びに来て下さい!